

国語科 1年

単語を10個の仲間に分類しよう

担当 釘宮里枝

【活動の目標】

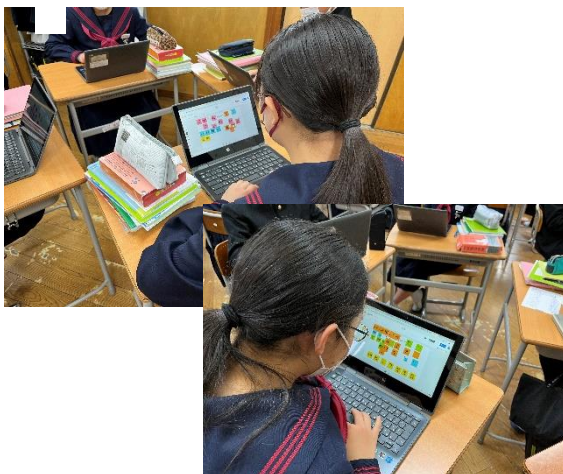
単語の類別を理解することができる。(知識及び技能 (1) ーエ)

【 問 い 】

5つの文を単語に分け、その単語を10個の仲間に分けよう。

今回 ICT を活用した場面	従来の活動
C 2 Jamboard を使用して、 ・ 5つの文を単語に分け付箋を作成する。 ・ 付箋を10個の仲間に分ける。	・ 用紙を単語ごとに切り、その紙を分類する。 (単語分けの段階を考えさせることができない)

【資料】 Jamboard を使用している様子



【ICT 機器を活用する良さ】

○試しやすい…これまで、紙は一度切ってしまうと修復が難しいという理由で、単語分けはこちらが行っていた。しかし、単語の分け方も復習する場にもしたいと考えていた。Jamboard の付箋は何度も書き換えができるため、いろいろな切り方を試している姿が見られた。

○共有しやすい…それぞれの画面で確認をしながら進めることができつつも、共同で編集することで班の中で意識と情報を共有しながら進めることができていた。

○残しやすい…これまでも紙を用いて同様の活動を行っていたが、最終的に生徒の手元に残らないことが課題であったが、今回はデータとして手元に残るため、復習に用いることができる。

【改善すべき点と原因および改善案】

Jamboard に夢中になって一人で活動を進めてしまったり、班でどのように使うのかの方向性を定めることができなかったりと、班での活動がうまくいかない班が数班見られた。これは、ICT 機器を目の前にしているがゆえに、その向こうにいる友だちとの距離感が遠くなっていることが考えられる。ICT 機器はあくまでもツールであり、話し合いを推進していくのは、生徒自身であることを意識させていきたい。

完成図



